

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月1日

上場会社名 住友石炭鉱業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 1503 URL http://www2.sumitomocoal.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀田 郁朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 島田 忠則

TEL 03-5511-3720

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	11,762	—	194	—	144	—	115	—
20年3月期第1四半期	8,237	△24.2	83	△57.4	△25	—	△71	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第1四半期	0.39		0.34	
20年3月期第1四半期	△0.26		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第1四半期	22,016		4,903		21.9		7.89	
20年3月期	21,339		4,578		21.1		6.80	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 4,822百万円 20年3月期 4,501百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期連結累計期間	29,000	26.2	500	43.2	400	52.3	200	—	0.68	
通期	66,000	43.1	1,100	37.2	700	22.5	500	—	1.70	

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

当社は平成20年10月1日付で単独株式移転により完全親会社「住石ホールディングス株式会社」を設立する予定であり、通期の予想は住石ホールディングス株式会社の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名)) 除外 一社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他を御覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他を御覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 294,429,958株 20年3月期 294,429,958株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 132,056株 20年3月期 131,593株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 294,298,080株 20年3月期第1四半期 276,925,844株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月15日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期とも本資料において修正しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、2ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国の経済は、原燃料価格の一段の上昇や米国景気回復の遅れなどを背景に企業の設備投資や個人消費の伸びが鈍化するなど、景気は減速感を強めました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、公共工事の縮小などを背景とした分野では厳しい状況となったものの、全般としては概ね順調に推移しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は117億6千2百万円となり、前年同期に比べ35億2千4百万円の増収となりました。販売数量の増加及び石炭価格の上昇による石炭事業部門での増収が主な要因です。

収益面では、増収を主因として営業利益1億9千4百万円（前年同期比1億1千万円増加）、経常利益1億4千4百万円（前年同期比1億7千万円増加）、四半期純利益1億1千5百万円（前年同期比1億8千7百万円増加）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、たな卸資産や時価評価による投資有価証券の増加などから前連結会計年度末に比べて6億7千7百万円増加し、220億1千6百万円となりました。

総負債は、仕入債務及び短期借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べて3億5千3百万円増加し、171億1千3百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上及びその他有価証券評価差額金の増加などから前連結会計年度末に比べて3億2千4百万円増加し49億3百万円となり、自己資本比率は21.9%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は概ね期初の計画通りに推移しましたが、連結子会社の株式譲渡に伴い特別損失の発生が見込まれることから、第2四半期累計期間及び通期の当期純利益を下方修正しております。一方、石炭価格が期初の予想より上昇していることを主な要因として第2四半期累計期間及び通期の売上高をそれぞれ上方修正しております。詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社は平成20年10月1日付で単独株式移転により完全親会社「住石ホールディングス株式会社」を設立する予定であり、通期の予想は住石ホールディングス株式会社の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」等の適用

たな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法及び総平均法による低価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。これに伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

③ 「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。これに伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	965	1,307
受取手形及び売掛金	4,923	4,886
商品	1,957	1,397
製品	206	184
原材料	16	19
仕掛品	128	112
半成工事	616	591
貯蔵品	20	8
繰延税金資産	259	259
その他	668	591
貸倒引当金	△15	△23
流動資産合計	9,749	9,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	982	998
機械装置及び運搬具（純額）	335	379
土地	5,836	5,843
建設仮勘定	10	5
その他（純額）	48	51
有形固定資産合計	7,213	7,277
無形固定資産		
その他	72	69
無形固定資産合計	72	69
投資その他の資産		
投資有価証券	4,722	4,392
長期貸付金	3	6
その他	750	725
貸倒引当金	△494	△469
投資その他の資産合計	4,981	4,654
固定資産合計	12,267	12,002
資産合計	22,016	21,339

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,064	3,920
短期借入金	8,092	7,768
未払法人税等	5	14
引当金	43	68
その他	1,251	1,411
流動負債合計	13,457	13,184
固定負債		
長期借入金	2,009	2,053
繰延税金負債	578	442
再評価に係る繰延税金負債	398	398
長期預り金	226	238
退職給付引当金	380	374
その他	61	67
固定負債合計	3,655	3,575
負債合計	17,113	16,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,462	3,462
利益剰余金	787	672
自己株式	△20	△20
株主資本合計	4,229	4,114
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	867	662
繰延ヘッジ損益	1	1
土地再評価差額金	△276	△277
評価・換算差額等合計	592	387
少数株主持分	80	77
純資産合計	4,903	4,578
負債純資産合計	22,016	21,339

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	11,762
売上原価	10,998
売上総利益	764
販売費及び一般管理費	570
営業利益	194
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	22
持分法による投資利益	6
固定資産賃貸料	17
その他	28
営業外収益合計	76
営業外費用	
支払利息	67
手形売却損	11
その他	46
営業外費用合計	125
経常利益	144
特別利益	
前期損益修正益	3
固定資産売却益	0
貸倒引当金戻入額	11
特別利益合計	15
特別損失	
前期損益修正損	0
固定資産除売却損	0
減損損失	39
特別損失合計	39
税金等調整前四半期純利益	120
法人税、住民税及び事業税	2
法人税等調整額	△1
法人税等合計	1
少数株主利益	3
四半期純利益	115

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	8,237
II 売上原価	7,610
売上総利益	626
III 販売費及び一般管理費	543
営業利益	83
IV 営業外収益	78
受取利息	0
受取配当金	21
その他の営業外収益	56
V 営業外費用	187
支払利息	79
持分法による投資損失	14
その他の営業外費用	93
経常損失(△)	△25
VI 特別利益	53
VII 特別損失	94
税金等調整前四半期純損失(△)	△66
法人税、住民税及び事業税	6
法人税等調整額	△2
少数株主利益	0
四半期純損失(△)	△71